

<留学・海外研修の奨学金(例)>

「平成29年度海外留学支援制度(協定派遣)」

経済学部の「短期海外研修 / GSR 短期海外研修 + 交換留学」が、今年度も日本学生支援機構 (JASSO) から支援対象プログラムとして採択されました。例年2月頃に採否の通知が届きます。

支給月額例：台湾6万円、タイ・韓国7万円、欧米8万円、パリ10万円

短期海外研修の参加者には1か月分支給されます。

主な支給条件

- ・長崎大学経済学部の学部生で、研修後も学業を継続または学位を取得予定であること
- ・日本国籍または永住資格を持つこと
- ・参加にあたり他団体等から奨学金を受ける場合は、その支給月額がこの制度の支給金額を超えないこと
- ・すでに同じ (=経済学部の) プログラムで奨学金を受けていないこと (年度が異なれば可、研修後の留学も可)
- ・帰国後、長崎大学で単位認定を受けること
- ・経済的理由により、自費のみでの派遣プログラムへの参加が困難な者

原則として給与所得世帯は年収907万円程度以下、それ以外の世帯は年間所得421万円程度以下であること

- ・前年度 (ない場合は前学期) の成績評価係数が2.30以上であること (4点満点のGPA 2.7前後に相当)

学部1年生が夏に出発する場合は、入学時のTOEIC 410点以上で成績基準を満たすとします。

成績評価係数 = $\{(AA \text{ 及び } A \text{ の単位数} \times 3) + (B \text{ の単位数} \times 2) + (C \text{ の単位数} \times 1) + (D \cdot \text{欠} \cdot \text{失の単位数} \times 0)\} \div \text{総登録単位数}$

※科目数は無視、「認」は計算しない、小数第3位を四捨五入

成績評価係数の計算例

簿記4単位 AA、民法4単位 A、保険論2単位 A、租税法2単位 A
 $\rightarrow \{(3 \times 4) + (3 \times 4) + (3 \times 2) + (3 \times 2)\} \div 12 = 3.00$

簿記4単位 AA、民法4単位 B、保険論2単位 A、租税法2単位 B
 $\rightarrow \{(3 \times 4) + (2 \times 4) + (3 \times 2) + (2 \times 2)\} \div 12 = 2.50$

簿記4単位 AA、民法4単位 C、統計学4単位 B、租税法2単位 B
 $\rightarrow \{(3 \times 4) + (1 \times 4) + (2 \times 4) + (2 \times 2)\} \div 16 = 2.00$

「長崎大学海外留学奨学金制度」

- ・ 2014 年度に始まった制度です。経済学部では 2017 年度もプログラム申請します。
- ・ JASSO の奨学金を受けられない学生を対象に、同額の奨学金を最大 3 か月給付します。
- ・ JASSO の奨学金と同じ成績条件が課されます。ただし特別な事情がある場合は相談してください。

「経済学部創立 100 周年記念事業寄附金」

- ・ 短期海外研修の渡航費用（航空券、宿泊費、授業料、行事参加費等）により、次の通り支援されます。
 - 10 万円以上 20 万円未満の場合：海外旅行傷害保険料（約 1 万円）
 - 20 万円以上 30 万円未満の場合：支援金 1 万円、海外旅行傷害保険料（約 1 万円）、
 - 30 万円以上の場合：支援金 2 万円、海外旅行傷害保険料（約 1 万円）

「トビタテ！留学 JAPAN 日本代表プログラム」

- ・ 2014 年に開始した官民協働海外留学支援制度です。次の金額が支給されます。
 - JASSO の奨学金月額額の倍額（第二種奨学金の家計基準を満たさない場合は月額 10 万円）
 - 往復渡航費：アジア 10 万円、その他 20 万円、留学先の学費：必要な場合は年額上限 30 万円
- ・ 第 6 期（2016 年 4 月 1 日から 10 月 31 日までに留学開始）の応募期限は 10 月下旬でした。
- ・ 第 7 期（2017 年 8 月 18 日から 3 月 31 日までに留学開始）の応募期限は 3 月初旬です。
- ・ 採択の期待できる応募書類作成には、約 2 か月必要です。早めに調査、相談をしましょう。

「経団連グローバル人材育成スカラシップ」

- ・ グローバル人材育成に携わる 47 大学の 2～4 年生と修士課程学生の 1 年間の留学に 100 万円支給されます。
- ・ 帰国後の就職説明会・面接会への案内があります。
- ・ 第 4 期（2016 年度に留学開始、30 人募集）の審査結果
 - 9 月初旬締切。34 大学から応募 193 人。11 月の面接に 84 人が呼ばれ、合格 36 人。

「業務スーパー ジャパンドリーム財団 海外留学プログラム」

- ・ 交換留学など1学期以上の留学に月額15万円支給されます。
- ・ JASSO形式の成績評価係数が、大学以後の通算で2.5以上ある学部生、大学院生が対象です。
- ・ TOEFL PBT 550、iBT 80、IELTS 6.0、TOEIC 820以上、または留学先の言語で同等の能力が必要です。
- ・ 帰国後の報告会、留学生ネットワークなどの活動に参加が必要です。
- ・ 出発日の年度ごとに募集があります。応募書類は1月に大学を通して提出するため、12月に相談しましょう。



この掲示

<http://www.econ.nagasaki-u.ac.jp/global/data/scholarship.pdf>